

魅力ある都市を目指して 市民アンケートにご協力を

☎ 市政発信課 ☎027-898-6644

本市では魅力ある都市への発展を目指し、市民と共に暮らしやすいまちづくりを推進。市民が日頃感じていることや意見を政策に生かすため、アンケートを実施します。15歳以上の人から無作為に5,000人を選出。用紙が届いたら率直な意見を聴かせてください。ご協力をお願いします。



アンケートの回答は用紙に直接記入し返信用封筒で返送するか、WEBを利用して回答することもできます。



12月から5月は 夜間急病診療所が午前も診療

☎ 保健総務課 ☎027-220-5781

季節性インフルエンザや感染性胃腸炎の流行する時季に合わせ、夜間急病診療所(朝日町四丁目 ☎027-243-5111)では、日曜・祝日の午前中も診療を行います。診療科目は、内科と小児科です。

診療日時=12月1日(日)~来年5月31日(日)の日曜・祝日、9時~12時(20時~24時の夜間診療は毎日実施)

用意する物=健康保険証(中学生以下などは福祉医療費受給資格者証)、お薬手帳、現金



災害に備えて 訓練放送を実施

☎ 防災危機管理課 ☎027-898-5935

国民保護情報を想定した全国瞬時警報システム(Jアラート)の、全国一斉情報伝達訓練を実施。本市では防災行政無線と防災ラジオから訓練放送が流れます。実際の災害と間違えないように注意してください。

日時=12月4日(水)11時



広報まえばしを音声で 声の広報が利用できます

☎ 市政発信課 ☎027-898-5847
再生機器の購入補助については障害福祉課 ☎027-220-5711
点字図書の貸し出しについては県立点字図書館 ☎027-255-6567

広報まえばしを読むことが困難な視覚障害者や高齢者などへ、ボランティアが音読した声の広報を発行しています。

広報まえばし発行に合わせてデジター図書(CD-RW)を送付。郵送・返送料は無料です。

申し込み=市政発信課へ

利用しやすい声の広報を目指して

声だけで内容を理解してもらえ、滑舌や間、句読点などを意識して聞きやすい音読になるように心がけています。ぜひご利用ください。

音訳ボランティア
島崎 敏子さん



●再生機器購入を補助

デジター図書の再生には、専用の再生機器が便利です。

市では身体障害者手帳視覚障害2級以上の人を対象に機器の購入補助を行っています。補助割合は世帯の課税額に応じて7割から10割。なお、市民税所得割額46万円以上の世帯は補助対象外です。対象機器など詳しくは障害福祉課へお問い合わせください。



●点字図書を貸し出します

県立点字図書館では、視覚障害者向けに、点字図書や録音図書、DVD映画用音声解説CDの貸し出しをしています。利用には登録が必要です。詳しくは同館へお問い合わせください。

前橋市民展覧会へ 自慢の作品を出品しませんか

☎ 生涯学習課
☎027・210・2198

来年2月末から3月に開催する前橋市民展覧会の作品を募集します。対象は市内在住・在勤・在学か市内の書道教室や絵画教室、写真クラブに所属している16歳以上の人。かつて在住・在勤・在学していた人も出品できます。作品は昌賢学園まえばしホールで展示します。

募集作品 ①書道(漢字、かな、新傾向(墨象・近代詩文・大字書) ②美術(平面(日本画、油彩、水彩、アクリル、版画、パステル、きり絵、はり絵、イラスト、CG) 立体(彫刻、工芸など) ③写真(風景、ネイチャー、花、動植物、スナップ、人物)

費用 ①2,000円(18歳以下は無料。同一部内複数出品する場合は2点目から1,000円。写真は他の部に出品する場合でも2点

目から1,000円)

開催要項・出品票の配布 各市民サービスセンター・公民館・コミュニティセンターで
申し込み ①は来年1月30日(木) ②は来年2月2日(日) ③は来年2月1日(土)に、KBCX元氣21まえばし(前橋プラザ元氣21) 内中央公民館へ作品と出品票、費用を持参して直接

